

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>		国語国文学Ⅰ Japanese Philology and Literature I				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 長谷川 千尋	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	月2		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
春の桜、秋の紅葉、現代生活においても身近に意識することのできる四季の風物を、古人はどのように感受し、表現してきたのか。古代から近世まで、和歌、物語、随筆、連歌、俳諧等の作例をたどりながら、その特色や表現史的展開を追う。本講義を通じて、日本の文学や美術、芸能など広く日本文化の理解につながる四季の景物の伝統的通念を学ぶとともに、韻文を中心とする古典文学作品の読解力、鑑賞力を養う。									
[到達目標]									
・講義中に取り扱った四季の景物の本意を理解し、説明できる。 ・講義中に取り扱ったもの、またそれに限らず、韻文を中心とする古典文学作品の基本的な解釈ができる。									
[授業計画と内容]									
1．ガイダンス 2．桜 3．霞 4．藤・山吹 5．時鳥 6．若葉 7．菖蒲 8．蛍 9．五月雨 10．蝉 11．御祓 12．七夕 13．露 14．虫									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
試験（筆記）により評価する。									
-----国語国文学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓-----									

国語国文学Ⅰ(2)

[教科書]

使用しない
プリント配布。

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

授業内容の復習。

[その他(オフィスアワー等)]

[主要授業科目(学部・学科名)]